



～広報記録部編～

広報紙 **みなみ** ができるまで

いまお読みいただいている広報紙『みなみ』は広報記録部で作成しています。発行は年間4回。2班に分かれて、各班で2回ずつ担当しています。『みなみ』がどんなふうになっていくのかをご紹介します。



スタート

記事案の検討

どんなテーマにするか考えます。学校での会議だけでなく、スマホアプリの会話機能も活用しています。

取材&原稿依頼

イベントの写真を撮影したり、先生にお話をお聞きしたり。PTAの各部署に原稿をお願いすることもあります。



編集作業

記事や写真のレイアウトを考えて編集します。



クラスごとに作られた束は社報!



実は楽しい♪折りこみ作業



白熱した(!?)打ち合わせ

チェック作業

本部役員さんや先生にチェックしていただきます。

折りこみ&配付

ついに発行日。みんなで折りこみ作業をして完成!できたての広報紙を各クラスに運びます。

印刷

南小の近くにある印刷屋さんをお願いしています。

ゴール



広報記録部って 実際どうなの?

特別な経験やスキルがないとできないのでは...?と思われがち。でも実際は、メンバーそれぞれが得意なことを分担するので心配いりませんでした!

広報記録部には、大人数で一つのものを作り上げる楽しさがあります。学校について親として知りたいことを取材を通して深く理解できるのも魅力です。

毎年、所沢市主催の「広報教室」に参加しています。魅力的な記事の書き方や読みやすいレイアウトなどを、初心者にもわかりやすく教えていただけます。



広報紙コンクールの様子を見学してきました。学校ごとに特色がある広報紙を一度に見られる新鮮な面白さがありました。審査委員の方は、何度も真剣に見くらべていらっしゃいました。